

科目シラバス (2023年度)

--

■科目基本情報

科目名	デッサンⅡ	科目コード	2630
授業時数/週	3 時間/週	年次・学期	2 年 ・ 通期
必修/選択区分	必修	授業形態	演習
担当教員	東野真紀		
教員の実務経験	実務経験のある教員による授業科目		
職業実践専門課程		連携企業等	
備考			

■科目詳細情報

授業概要	静物や人物の鉛筆デッサンを中心として、表現力と観察力を身につけることを目的とする。造形の基礎としてのデッサンの大切さと面白さを説き、東洋や西洋の美術の歴史もふまえ、幅広い美術の知識を伝達する。											
到達目標	構図や大きさを考えて絵が描けるようになる。光と影の表現を線と調子で作ることができるようになる。モチーフをしっかりと観察し、構図や大きさを考えて絵が描けるようになる。明暗と陰影やボリューム感や質感を意識して立体をとらえて、表現できるようになる。											
授業方法	実習。短い時間で描く課題と、数週間かけて描く課題を課し、適宜講義・解説を行う。											
実践的教育の内容	美術教育学（修士）及び芸術文化学（博士）の学位を有する研究者による指導により、総合的に芸術に関する知見を得、描写の元に表現力を養う。											
成績評価方法	筆記試験 定期試験	0%	筆記試験 小テスト	0%	実技試験	0%	課題評価	50%	平常評価	50%	合計	100%
	提出課題100%。課題に真摯に取り組み、課題に関する知識を理解した上で表現していること。											
授業外における学修	幅広く芸術作品に直接触れる機会を作り、積極的に美術館での鑑賞や芸術祭やワークショップなどに参加することが望ましい。											
教科書・教材	「鉛筆一本ではじめる光と陰の描き方 ロジカルデッサンの技法」OCHABI Institute 著：ISBN9784295005841（デッサンⅠ・Ⅱ共通）											
参考文献・資料	小澤基弘/高須賀昌志『創造のたねードローイングのはなしー』日本文教出版 2011年											
履修上の留意点	特になし											
授業計画	第1週	人物クロッキー 時間を計って、人体を捉えて描く										
	第2週	デッサン課題（1） 石膏胸像（1）										
	第3週	デッサン課題（1） 石膏胸像（2）										
	第4週	デッサン課題（1） 石膏胸像（3）										
	第5週	デッサン課題（1） 石膏胸像（4）										
	第6週	デッサン課題（2） 石膏胸像（1）										
	第7週	デッサン課題（2） 石膏胸像（2）										
	第8週	デッサン課題（2） 石膏胸像（3）										
	第9週	デッサン課題（2） 石膏胸像（4）										
	第10週	デッサン課題（3） ラオコーン像（1）										
	第11週	デッサン課題（3） ラオコーン像（2）										
	第12週	デッサン課題（3） ラオコーン像（3）										
	第13週	デッサン課題（3） ラオコーン像（4）										
	第14週	デッサン課題（3） ラオコーン像（5）										
	第15週	デッサン課題（4） ガラスのある風景（1）										
	第16週	デッサン課題（4） ガラスのある風景（2）										
	第17週	デッサン課題（4） ガラスのある風景（3）										

授業計画	第18週	発表 夏休みの課題について各自発表
	第19週	人物クロッキー 時間を計って、人体を捉えて描く
	第20週	デッサン課題 (5) ヴィーナス像 (1)
	第21週	デッサン課題 (5) ヴィーナス像 (2)
	第22週	デッサン課題 (5) ヴィーナス像 (3)
	第23週	デッサン課題 (5) ヴィーナス像 (4)
	第24週	デッサン課題 (5) ヴィーナス像 (5)
	第25週	デッサン課題 (6) 牛骨 (1)
	第26週	デッサン課題 (6) 牛骨 (2)
	第27週	デッサン課題 (6) 牛骨 (3)
	第28週	デッサン課題 (6) 牛骨 (4)
	第29週	デッサン課題 (7) 少女像 (1)
	第30週	デッサン課題 (7) 少女像 (2)
	第31週	デッサン課題 (7) 少女像 (3)
	第32週	デッサン課題 (8) サモトラケのニケ像 (1)
	第33週	デッサン課題 (8) サモトラケのニケ像 (2)
	第34週	デッサン課題 (8) サモトラケのニケ像 (3)